

# もりやま 市議会だより



No. 155

2019年11月15日

新任議員スタート!!

よろしくおねがいます!



## Contents

- |               |   |               |    |
|---------------|---|---------------|----|
| ● 第1回臨時会議の概要  | 2 | ● 特別委員会報告     | 8  |
| ● 委員会および会派の構成 | 2 | ● 市政を問う ー個人質問 | 11 |
| ● 議員紹介        | 3 | ● 審議結果一覧      | 20 |
| ● 第2回定例会の概要   | 4 | ● 夏休みこども議場探検  | 21 |
| ● 常任委員会報告     | 6 | ● 議会活動報告等     | 21 |

小西 孝司 議長、西村 弘樹 副議長、  
藤木 猛 監査委員が就任

**小西 孝司 議長**



市議3期目。  
会派：翔政会  
副議長、環境生活都市経済常任委員長、市議会だより編集委員会委員長、環境施設対策特別委員会副委員長、文教福祉常任委員会副委員長などを歴任。吉身四丁目。

**西村 弘樹 副議長**



市議2期目。  
会派：新政会  
前総務常任委員会副委員長。  
守山二丁目。

**藤木 猛 監査委員**



市議7期目。  
会派：翔政会  
議長、総務常任委員長、文教福祉常任委員長、議会運営委員長、監査委員などを歴任。矢島町。

守山市議会議長 小西 孝司

**議長就任挨拶**

このたび、令和元年10月25日開催の臨時会議におきまして、議員各位のご推挙により議長に就任をいたしました。身に余る光栄であると同時に、その職責の重さに身の引き締まる思いでございます。議会の代表として全力を傾け、公正かつ円滑な議会運営に取り組んでまいり所存でございます。

さて、守山市におきましては、待機児童対策や中学校給食の実施、市庁舎の建替をはじめ、多くの課題がございます。10月から議員定数が20名となり、これまで以上に皆さまの多様な意見を市政に適切に反映させる責務を担うこととなりますが、市民の皆さまのお声をしっかり拝聴し、行政と議論を重ねるとともに、議会といたしましても英知を結集して、課題解決に努めてまいります。

令和元年10月25日

委員会および会派の構成(10月25日)

常任委員会等

総務常任委員会

○総合政策部、総務部、会計管理者、議会、選挙管理・監査・公平委員会所管に関する事項や他の常任委員会所管でない事項に関すること

(委員長) 田中尚仁  
(副委員長) 小牧一美  
(委員) 高田正司/森 貴尉  
新野 富美夫/石田清造/渡邊 邦男  
福井 寿美子/西村弘樹/川本航平

文教福祉常任委員会

○健康福祉部、福祉事務所、市民病院、教育委員会所管事項に関すること

(委員長) 森重重則  
(副委員長) 山崎直規  
(委員) 藤木 猛/小西孝司  
福井 寿美子/赤瀨義誉/今江恒夫  
藤原 浩美/酒井洋輔/川本航平

環境生活都市経済常任委員会

○環境生活部、都市経済部、上下水道事業所、農業委員会所管事項に関すること

(委員長) 國枝敏孝  
(副委員長) 渡邊 邦男  
(委員) 高田 正司/菅井昌彦  
小牧 一美/山崎直規/新野 富美夫  
今江恒夫/藤原 浩美/酒井洋輔

議会運営委員会

○議会運営に関すること

(委員長) 菅井昌彦  
(副委員長) 福井 寿美子

(委員) 高田正司/森 貴尉  
小牧 一美/山崎直規/石田清造

特別委員会

公共施設調査特別委員会

○庁舎整備および公共施設に関すること

(委員長) 森 貴尉  
(副委員長) 國枝敏孝  
(委員) 高田正司/小牧一美  
新野 富美夫/今江恒夫/酒井洋輔

子育て支援対策特別委員会

○幼児教育・保育無償化、待機児童対策、子育て支援に関すること

(委員長) 石田清造  
(副委員長) 福井 寿美子  
(委員) 菅井昌彦/小西孝司  
田中尚仁/藤原 浩美/川本航平

議会改革・広報広聴特別委員会

○議会改革、広報広聴に関すること

(委員長) 赤瀨義誉  
(副委員長) 渡邊 邦男  
(委員) 藤木 猛/山崎直規  
森重重則/西村弘樹

湖南広域行政組合議会

○湖南広域行政組合に関すること

高田正司/森 貴尉/菅井昌彦  
田中尚仁

守山野洲行政事務組合議会

○守山野洲行政事務組合に関すること

國枝敏孝/赤瀨義誉/藤原 浩美

【その他の委員会】

市議会だより編集委員会

○市議会だよりの編集に関すること

(委員長) 森重重則  
(副委員長) 今江恒夫  
(委員) 森 貴尉/山崎直規  
赤瀨義誉/川本航平

会派等の状況  
(十月二十五日現在)

- 新政会(8名)
  - 会長 新野 富美夫
  - 副会長 菅井昌彦
  - 幹事長 西村弘樹
  - 政調会長 今江恒夫
  - 会 計 田中尚仁
  - 監 査 石田清造
  - 会 員 赤瀨義誉/酒井洋輔
- 翔政会(4名)
  - 会長 藤木 猛
  - 副会長 小西孝司
  - 幹事長 高田正司
  - 政調会長・会計 渡邊 邦男
- ネットワーク未来(3名)
  - 会長 森重重則
  - 副会長・会計 福井 寿美子
  - 幹事長・政調会長 國枝敏孝
- 日本共産党議員団(2名)
  - 会長 小牧一美
  - 会 計 藤原 浩美
- 公明党(1名)
  - 会長 山崎直規
- 自由民主党(1名)
  - 会長 森 貴尉
- 無所属(1名)
  - 川本航平

# 議員紹介

新任期にあたって(抱負や思い)

(五十音順)

赤瀨 義誉



子育て支援の大切さとスポーツを通じて元気で明るいまちづくりに全身で取り組みます。

石田 清造



誰もが、住みたい住んでよかったと思えるステキなまちにするために精一杯努めます。

今江 恒夫



「為政清明」清く明朗な心と行動で笑顔とやさしさでつながるまちづくりを目指します。

川本 航平



市民の方お一人おひとりの声を市政に届ける役割を。まじめに、走り回ります。

國枝 敏孝



何と言っても市役所庁舎の建設に強い関心を持って臨みたい。末長く愛される庁舎に！

小西 孝司



市民の皆様の安全で安心なまちづくりに努め、地域の「絆」を深める活動をいたします。

小牧 一美



中学校給食が実現する事、本当に良かったです。市民の願い実現にこれからも全力で。

酒井 洋輔



生まれ育った故郷守山市のために、そして市民の皆様のために、全力で頑張ります。

新野富美夫



活力ある元気な街をつくるため、守山の特色を生かしたまちづくりに取り組みで参ります。

高田 正司



人々とのふれあいを大切にするまちづくり、市民の安全で安心なまちづくりを目指します。

田中 尚仁



子育て世代、責任世代として、今だけでなく将来を見据えて議員活動に取り組みます。

西村 弘樹



住みやすさ日本一を誰もが実感できるまちの形成に向け不撓不屈の精神で全力で挑みます。

筈井 昌彦



住み慣れた守山市で、いつまでも安心して心豊かに暮らせるまちの実現のため、取り組みます。

福井寿美子



二期目もさらに女性の視点を大切に市民の皆様にとって身近な議員となる様、頑張ります。

藤木 猛



子ども達に笑顔を示す全ての人が安心安全と豊かさを実現できる守山市づくりに努めます。

藤原 浩美



平和を求め、暮らしやすい守山を目指し、市民の声を議会に届けるために、頑張ります。

森 貴尉



時代と共に変化する市政の舵取りを未来を見据えて長い経験と柔軟な考えで誠心誠意取り組みます。

森重 重則



子育て環境の充実、教育体制の発展いつまでも安心して住める守山の未来に尽力します。

山崎 直規



市民の皆様の声を市政に反映させていくために懸命に働いてまいります。

渡邊 邦男



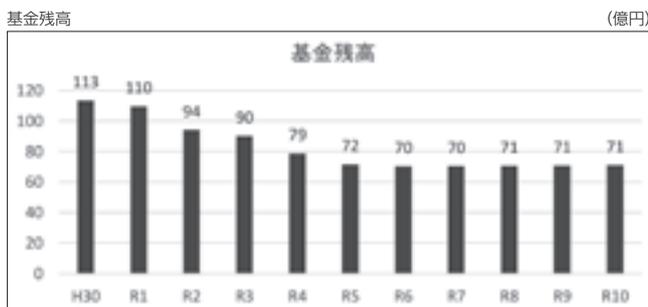
守山を元気に、地域格差のないまちづくりに取り組みます。

# について

## 健全な財政運営の堅持



公債費	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15
	23.1	23.1	24.1	24.8	25.3	25.4	27.6	29.3	28.9	28.4	28.4	28.4	28.1	28.5	29.0	28.7
公債費	R16	R17	R18	R19	R20	R21	R22	R23	R24	R25	R26	R27	R28	R29	R30	
	28.8	28.5	29.2	29.4	29.4	29.5	29.3	26.5	26.0	24.8	24.0	24.0	23.6	23.3	23.5	



基金残高	H30	R1	R2	R3	R4	R5
	113	110	94	90	79	72
基金残高	R6	R7	R8	R9	R10	
	70	70	71	71	71	

現在の試算においては、県内の他市との比較では数値が悪化するものの、**実質公債費比率(R9:8.3%)**および**将来負担比率(R5:78.3%)**は、いずれも早期健全化基準に達しません。また、地方債の発行についても、許可制に移行することなく、現行の協議制で実施することができます。

今後、大規模な普通建設事業を実施することにより、各財政指標については現在よりも悪化することとなりますが、これまで積み立ててきた公共施設整備基金や減債基金および環境施設・付帯施設・庁舎整備における交付税措置等を有効的に活用することで、健全な財政運営の継続が可能であると考えております。

しかしながら、市民ニーズの複雑・多様化や人口の増加等により、今後も行政需要の増加が予測されることから、市の財政負担の軽減に向け、ソフト事業を含めて、これまで以上に、国・県などの補助金等の活用や事業量の抑制・精査、事業のスクラップの推進などにしっかりと取り組んでまいります。

# 今後の財政状況の見通し (令和元年度改訂版)

## 本市の財政状況について

本市は、行政サービスの向上のため、これまでから第4次財政改革プログラムとの整合を図りつつ、道路や公園をはじめとした都市基盤施設や小中学校等の教育施設、文化・スポーツ関連施設など、様々な普通建設事業を実施してきました。

そのような状況においても、環境施設更新事業や庁舎改築事業など、将来的な大規模事業の実施に対応するため基金を積み立てることにより、平成30年度末時点において、**基金残高は約113億円**となりました。

また、公債費においては、過去に借り入れた起債の償還終了により、平成20年度をピークに減少傾向が続いていましたが、守山中学校改築事業に係る元金償還の開始等の影響により**平成30年度から増加に転じました**。起債残高については、近年に実施した普通建設事業における新規の起債発行により、平成27年度から増加傾向となっています。

その中で、今後必要となる大規模な普通建設事業の実施においては、財政状況に与える影響をしっかりと見極め、健全な財政運営を維持する必要があります。

## 今後想定される大規模な普通建設事業

今後想定される大規模な普通建設事業(5年以内で10億円以上の事業)は次のとおりです。

【R2～R11(事業費や財源内訳については現時点での見込み)】

(億円)

事業名	期 間	事業費	財源内訳			
			国	起 債	基 金	一 財
守山南中学校大規模改造および増築事業	R2～R3	14.9	2.7	8.9	3.3	0.0
環境施設更新事業	R2～R6	71.3	21.0	39.5	10.8	0.0
環境付帯施設整備事業	R2～R7	21.3	8.0	10.8	2.5	0.0
庁舎改築事業	R3～R6	68.0	4.4	42.9	20.7	0.0
中学校給食施設整備事業(自校方式)	R2～R3	19.9	1.6	15.1	0.0	3.2
合 計		195.4	37.7	117.2	37.3	3.2

### 【財政推計の試算方法】

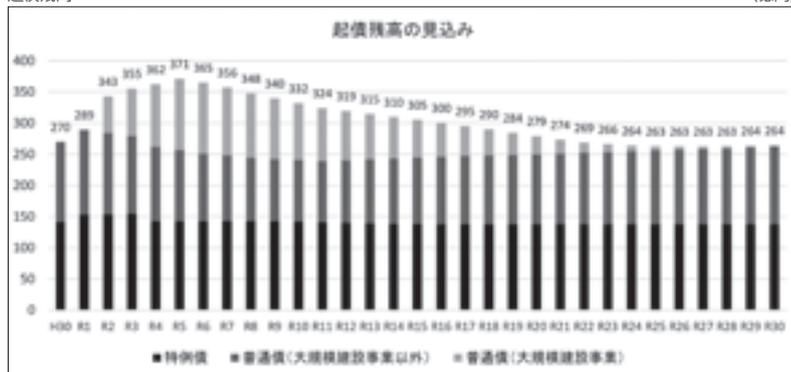
- ・普通会計における普通建設事業をベースに推計
- ・事業費は、令和元年度公共施設整備計画10年計画をベースに精査して計上
- ・大規模な教育施設等の改修は、見直しの上、延伸して計上
- ・消費税増税分を見直して計上
- ・地方債における償還年限の改正を反映して計上

## 起債残高・公債費・基金残高の見込み

今後想定される大規模な普通建設事業をすべて実施した場合の長期的な見込みは次のとおりです。

起債残高

(億円)



起債残高	H30	R1	R2	R3	R4	R5	
	270	289	343	355	362	371	
起債残高	R6	R7	R8	R9	R10	R11	
	365	356	348	340	332	324	
起債残高	R12	R13	R14	R15	R16	R17	
	319	315	310	305	300	295	
起債残高	R18	R19	R20	R21	R22	R23	
	290	284	279	274	269	266	
起債残高	R24	R25	R26	R27	R28	R29	R30
	264	263	263	263	263	264	264

## 環境生活都市経済常任委員会

本委員会に付託された議案は、7件でした。

主な議案

### 令和元年度一般会計補正予算

#### ・主な事業予算

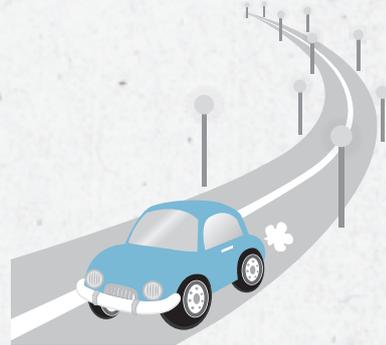
地区会館喫煙所整備事業	251万8千円
駅前総合案内所トイレ改修工事	3,100万円
通学路安全対策事業	1億3,809万6千円
交通安全施設整備事業	1,700万円
駅西口渋滞対策のための基礎調査	320万円

**Q** 道路修繕事業費の2,200万円について、自治会要望のうちの、どの程度が解決されるのか。

**A** 優先順位をつけて緊急性のあるところは前倒しするが、基本的には自治会要望の出してきた順番でやっている。

**Q** 通学路安全対策事業、来年にまだ対応を持ち越す箇所はあるのか。

**A** 通学路とお散歩コースの交差点危険箇所を洗い出した。来年度以降も対策を継続する。



- ・守山市営住宅設置管理条例一部改正  
堀海道団地、岡・中ノ庄団地について、民間住宅を市が借り上げて、市営住宅として整備する。
- ・守山市印鑑条例の一部条例改正  
印鑑登録原票等に住民票に記載された旧氏(きゅうじ)の記載を可能とする。
- ・地区計画区域内の制限条例の一部改正  
立田町地区計画に旧農振地域の一部をB地区として定め建築物の制限項目を規定する。併せて、既存の整備区域(A地区)を一部拡大する。  
A地区 28.8ha → 29.1ha  
B地区 0ha → 1.5ha 計30.6ha

## 文教福祉常任委員会

### 浮気保育園に隣接する 団地公園のフェンス設置について

**Q** 大津等での事故を受けての対応と考えるが、今までに危険という認識はあったのか？

**A** 浮気保育園の保育活動や地域住民の憩いの場として利用している中、園児が利用する際には保育士が後ろ側に立って安全面に配慮していたが、大津等での事故を受けて緊急的に対応する必要性から補正予算にて設置をしたい。



### 市内保育施設における 男性トイレ改善について

**Q** 以前に市内保育施設を視察した時も指摘しましたが、保育施設における男性トイレを早急に改善するために当初予算で要望するなどの対応が必要と考えるが？

**A** 男性保育士が増えている中で、しっかりと男女のトイレの整備をしていく必要があるので、予算の計上を図っていききたいと思います。



## 総務常任委員会

### 総務常任委員会に付託された議案一覧

- 議第43号 令和元年度守山市一般会計補正予算(第4号)
- 議第46号 成年被後見人等の権利の制限に係る措置の適正化等を図るための関係法律の整備に関する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例案
- 議第49号から議第51号まで  
「会計年度任用職員」制度の導入に伴い、地方公務員法の一部改正により、会計年度任用職員の給与や採用期間等について必要な改正を行う。
- 議第52号 おうみ自治体クラウド協議会の契約に関する長期継続契約を締結することができる契約を定める条例の一部を改正する条例案

#### 会計年度任用職員とは

4月から翌年3月末までを超えない範囲内で置かれる非常勤の職員

## 守山駅西口1階のトイレ全面リニューアル 公衆トイレ改修事業について

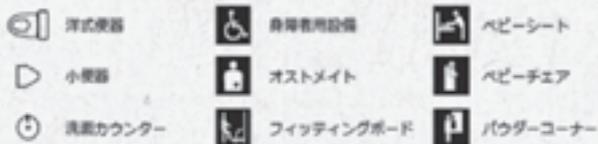
供用開始後16年経過している駅前総合案内所1階公衆トイレは設備の老朽化等により、快適性や安全性が損なわれていることから、誰もが安心して利用できる安全性を確保するため国の補助金を活用し、内部を全面改修します。

### 改修の概要

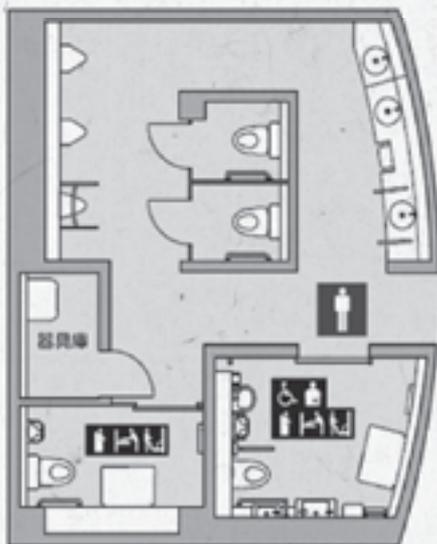
- スーツケースの持込みやベビーカーでも入れる広々ブースを男女トイレに設け、ベビーチェア、ベビーシート等を設置し、観光客や子育て世代への快適性を確保
- 洗面所にキッズ用の低い洗面器を設置し、子育て世代への配慮
- 女性トイレの洗面所対面にパウダールームを配置し、女性への配慮
- 温水洗浄付きオストメイトを設置し、ストーマー保有者への配慮
- 照明器具はセンサー付きのLED照明とし、24時間施設内を明るく保ち、安全性を確保
- 多言語、ピクトサインによる案内標識を設置し、海外からの観光客への配慮

### 【守山駅西口1階のトイレ】

#### お手洗ご案内



男子トイレ



女子トイレ





## シンプルで機能的な働きやすい環境？

**Q** シンプルで機能的、コンパクトであるかについてお聞きします。また、駐車場は何台くらい駐車できますか。

**A** L型ではあるが窓口が並んでいる点がわかりやすく、また職員目線でも連携が取れやすい構造です。また、駐車場については、職員駐車場を含め432台です。

## 災害時の熱源の確保について

**Q** 災害時の熱源についてはどう考えていますか？大型の地震等で埋設しているガス管が破損するケースもある中、LPガスのような持ち運び可能なものを庁舎に据えつけていくことは大切に思うがいかがか。

**A** しっかりと考えさせていただいて、早急に市内のLP業者との協議をさせていただきます。

# 議会改革特別委員会

## 通年議会について

守山市議会は、10月25日から通年議会がスタートしました。通年議会は、4年間閉会をすることなく年間を通した会期となり、議会機能の自律的向上が図れるとともに、一層充実した委員会活動、また、災害時などの突発的な事案にも即時対応が可能など、市民のさらなる期待に添える議会運営の推進を図ることができます。

通年議会のイメージ

改正前

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
閉会	招集 定例会	閉会	招集 定例会	閉会	招集 定例会	閉会 臨時会	招集 定例会	閉会	招集 定例会	閉会	招集 定例会	閉会



改正後

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
休会	定例会 会議月	休会	休会	定例会 会議月	休会	臨時会 会議時	休会	定例会 会議月	休会	定例会 会議月	休会

## 常任委員会の重複所属について

10月6日に執行された守山市議会議員一般選挙により、定数が22人から20人となりました。定数は減りましたが、今後も十分な議論を行うために、1人が2つの常任委員会に所属することとなりました。

主な取り決めとしては、下記のとおりです。

- ・正副議長、監査委員、常任・特別委員長および議運委員長を除く10人が2つの常任委員会に重複所属する。
- ・各常任委員会の定数をそれぞれ10人以内とする。

## 守山市新庁舎のイメージ図



### 公共施設調査特別委員会

8月23日に守山市新庁舎『つなぐ、守の舎』整備基本設計業務に係る公募型プロポーザルの第二次審査が行われ、結果について報告を受けました。

働く職員の意見をしっかりと反映

**Q** 市民に開かれた庁舎もちろん大切だが、働く人の意見をぜひきちんと取り上げていただきたい。その点についてはどう考えているのか？

**A** その部分をしっかりと持った中、今後設計業者と詰めてまいります。

### 環境施設対策特別委員会

#### 交流拠点施設の管理運営について

交流拠点施設は令和3年4月供用開始を目指し、9月に入札公告を行い、12月より工事着手の見込みです。

**環境学習ゾーン**:市が環境学習事業を企画立案し、事業内容に応じて、環境団体、地域、企業へ事業委託を行う。専門職員を新たに配置し、(仮称)環境学習事業検討委員会を設置して、事業内容の検討や見直しを行うとのことでした。

**健康増進ゾーン・交流拠点ゾーン**:プール、トレーニングエリア、多目的ホール、温浴施設は、指定管理者により事業展開する。12月議会で、指定管理に関する



仕様書、募集要項検討状況、利用料金等の報告を受けます。

**Q** 地元人材の活用をどのように考えているのか。

**A** 施設の維持管理などについて、指定管理仕様書に地元雇用を盛り込む。また事業を行う際に、地元の方のノウハウを生かした事業を行うようにしたい。

#### 環境施設建設工事の進捗状況について

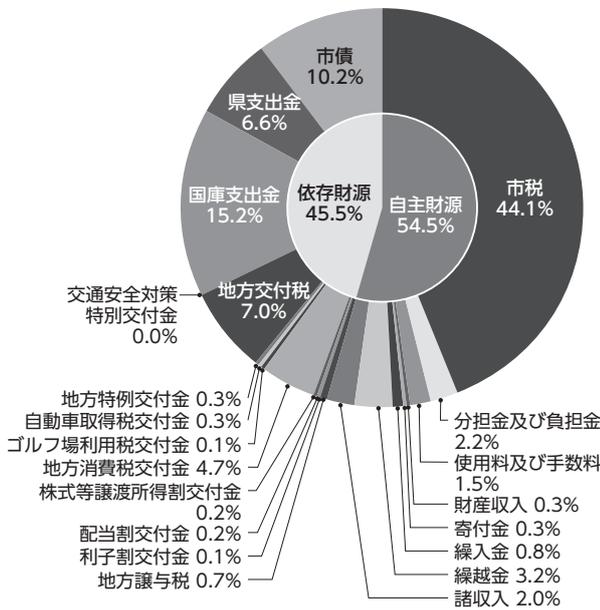
環境施設本体は、令和3年10月の供用開始に向け、昨年9月から建設工事が進められています。

埋設廃棄物を考慮した工法で、廃棄物の飛散や臭気を防止、タイヤの土の除去などの環境対策を行いながら、工事を行っている。今のところ計画通りの進捗である。地元からの苦情等も特にないとのこと。引き続き工事状況をホームページで公表し、地元説明も丁寧に行うとのことでした。

# 決算特別委員会

## 平成30年度 決算

### 一般会計歳入



○付き数字が自主財源

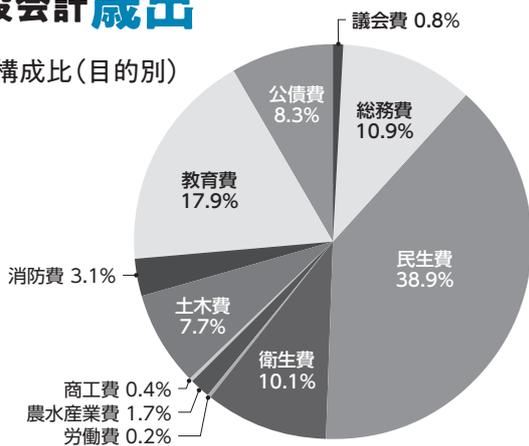
単位:千円

款	H30	H29	増減額	増減率
① 市税	12,929,917	12,635,147	294,770	2.3%
2 地方譲与税	198,448	196,237	2,211	1.1%
3 利子割交付金	24,364	23,320	1,044	4.5%
4 配当割交付金	48,028	56,713	▲ 8,685	▲ 15.3%
5 株式等譲渡所得割交付金	44,551	68,854	▲ 24,303	▲ 35.3%
6 地方消費税交付金	1,377,969	1,244,196	133,773	10.8%
7 ゴルフ場利用税交付金	12,633	13,373	▲ 740	▲ 5.5%
8 自動車取得税交付金	80,234	72,654	7,580	10.4%
9 地方特例交付金	101,418	91,195	10,223	11.2%
10 地方交付税	2,052,276	2,120,722	▲ 68,446	▲ 3.2%
11 交通安全対策特別交付金	10,113	11,625	▲ 1,512	▲ 13.0%
⑫ 分担金及び負担金	650,925	677,220	▲ 26,295	▲ 3.9%
⑬ 使用料及び手数料	437,243	430,996	6,247	1.4%
14 国庫支出金	4,460,905	3,968,210	492,695	12.4%
15 県支出金	1,935,400	1,801,792	133,608	7.4%
⑯ 財産収入	92,184	46,140	46,044	99.8%
⑰ 寄付金	86,738	79,207	7,531	9.5%
⑱ 繰入金	239,137	52,958	186,179	351.6%
⑲ 繰越金	937,905	975,801	▲ 37,896	▲ 3.9%
⑳ 諸収入	592,810	571,007	21,803	3.8%
21 市債	2,994,300	2,474,200	520,100	21.0%
歳入総額	29,307,498	27,611,567	1,695,931	6.1%

歳入総額は、293億749万8千円で、対前年度比 16億9,593万1千円(6.1%)の増となりました。増加に転じたのは、地方消費税交付金、国庫支出金、繰入金、市債などであり、一方減少に転じたのは、株式等譲渡所得割交付金、地方交付税、分担金及び負担金などでした。なお、増要因としては、市税は個人・法人市民税や固定資産税の増、国庫支出金は新図書館整備事業交付金、県支出金は市街地再開発事業補助金の増で、繰入金は地域医療交付金への福祉基金の充当によるものです。一方減要因としては、地方交付税は普通交付税の減、分担金及び負担金は大門野尻線への栗東市負担金の減などによるものです。

### 一般会計歳出

歳出構成比(目的別)



単位:千円

款	H30	H29	増減額	増減率
議会費	234,321	243,779	▲ 9,458	▲ 3.9%
総務費	3,059,043	3,216,180	▲ 157,137	▲ 4.9%
民生費	10,894,514	10,423,724	470,790	4.5%
衛生費	2,817,064	2,834,066	▲ 17,002	▲ 0.6%
労働費	45,931	46,644	▲ 713	▲ 1.5%
農水産業費	488,178	475,683	12,495	2.6%
商工費	121,285	94,409	26,876	28.5%
土木費	2,148,584	2,645,213	▲ 496,629	▲ 18.8%
消防費	872,496	849,551	22,945	2.7%
教育費	5,013,170	3,537,045	1,476,125	41.7%
公債費	2,331,036	2,307,368	23,668	1.0%
合計	28,025,622	26,673,662	1,351,960	5.1%

前年度からの増減については、義務的経費のうち人件費では、人事院勧告や保育士の処遇改善等に伴い、基本給や期末勤勉手当等が増となりました。扶助費では、障害者福祉サービス事業・障害児通所サービス事業や公私立保育園職員の処遇改善にかかる費用により増加しました。公債費では、守山中学校改築事業の元金償還開始等により増加しました。一般行政経費のうち物件費では、電算処理業務の共同処理への移行や環境施設の事業費減少などにより減となりました。維持補修費では台風21号の被害復旧費等により増加しました。補助費等では市民病院の滋賀県済生会への経営移行に伴う地域医療交付金の交付等により増となりました。その他経費のうち、投資・出資等では病院事業の企業債償還に対する繰入金や水道耐震化事業への出資金の減、積立金では、公共施設整備基金積立金の減により減少しました。投資的経費では、前年度から引き続き新図書館整備事業や守山南中学校大規模改造事業、市街地再開発事業等に取り組むとともに、新たに法人立保育園整備補助や伊勢遺跡の用地購入などに取り組んだことにより大きく増加しました。

# 市政を問う(個人質問)

個人質問 令和元年9月4日、5日

記載の順番は、発言通告書が提出された順番です。 ※質問事項は、一部のみ掲載しています。

質問 順番	氏 名	質 問 事 項	掲載 ページ
1	西村 利次 【総括方式】	1 来年市制50周年を迎えるにあたり 2 災害時の食料確保について	12
2	石田 清造 【総括方式】	1 地域公共交通の充実策について	12
3	今井 薫 【分割方式】	1 超高齢社会を迎える地域社会の対応策について 2 身近に潜む危険用排水路事故について 3 地球市民の森公園右岸、県道の切り落としに伴う、環境変化への課題対応について	13
4	井入 秀一 【総括方式】	1 ディスレクシア(読み書き障害)への対応について	13
5	森重 重則 【一問一答方式】	1 琵琶湖の環境保全について 2 漁業の振興について 3 SOSの出し方に関する教育の推進について 4 子ども・若者の相談体制について	14
6	國枝 敏孝 【総括方式】	1 幼児教育・保育の無償化と待機児童の関係について	14
7	小牧 一美 【一問一答方式】	1 新年度予算に関わって、具体的6項目の実現を 2 サイクリスト対象にした「道の駅」について 3 新環境センターでのごみ分別・処理方法について 4 市民活動等災害補償制度の創設について	15
8	新野 富美夫 【一問一答方式】	1 「豪雨災害の被災地から学ぶこと」について	15
9	渋谷 成子 【総括方式】	1 守山市の今後の諸課題について 2 超高齢社会に備えて 3 2035年介護問題 4 小型家電の回収状況について 5 防災士・防災マスター養成事業および資格取得費助成について	16
10	福井 寿美子 【総括方式】	1 新・守山版ネウボラ創造プロジェクトの育児支援ギフトの提供について	16
11	赤淵 義誉 【総括方式】	1 障害者就労支援の充実・拡大について	17
12	山崎 直規 【分割方式】	1 障がい者共生社会づくりについて 2 精神障がい者の医療費無料化の拡大について 3 デジタル手続き法について	17
13	田中 尚仁 【総括方式】	骨髄移植ドナーへの支援について	18
14	今江 恒夫 【総括方式】	1 学校と地域の連携について	18
15	西村 弘樹 【総括方式】	1 守山市の人口ビジョンからみる50年先を見据えたまちづくり構想について	19
16	筈井 昌彦 【一問一答方式】	1 図書館機能の充実	19

## 問 災害時の食料確保について

問 災害時の食料確保について2019年法改正で液体ミルクが製造・販売されている。多人数の食料確保が大切だが、液体ミルクを含め今後、再検討が必要ではないかと考えるが危機管理局長の見解を伺う。

答 液体ミルクには母乳に近い栄養素が含まれ、常温で保存でき、お湯の確保が難しい災害発生時でも、調乳せずに哺乳瓶に移すだけで乳児に飲ませるメリットがあり本市においては、現在備蓄している粉ミルクに加え、液体ミルクの導入に向けて進めて参ります。

問 今後の本市の進むべき方向は、人生100年時代の到来を見据え、子どもから高齢者まですべての人の笑顔が溢れ、「守山に住んでよかった」と真に実感出来るまちづくり、豊かな自然、文化、産業といった地域資源を活かし、「市民力」「地域力」の向上といった「社会の好循環」を創り出し、持続可能な地域共生社会の実現であると考えている。



にしむら としつぐ  
新政会 西村 利次



## 問 地域公共交通の充実について

問 高齢者の交通事故の増加などから、免許返納の動きも進んでおり地域公共交通の果たす役割は大きくなっていくものと思われれます。そこで、小型バスの導入を促したり、利用者のニーズに合わせてダイヤ改正や路線の見直しを行い、利便性を高めたりするようバス業者に働きかけてもらうとよいと思いますが如何でしょうか。

答 車両の小型化により燃料費の削減は見込めるものの車両購入に二千万円かかり、乗車人数が少なく、運賃収入による経費の回収が見込めないことなどから、バス業者は車両の小型化は考えていません。また、料金や路線についての見直しも検討されているところですが。

問 守山市はどのようにしてコミュニティバスを走らせないのかという声をよく聞きます。利便性の向上に向けた取り組みが難しい路線や空白地域を中心に、部分的にコミュニティバスを導入しては如何でしょうか。

答 コミュニティバスの導入は既存バス路線の縮小撤退につながることで、県の新規コミュニティバスへの運行補助金がなくなつた現在、多大な費用負担の割に必要な便数を確保できないことなど、特に利便性の面から否定的な意見も多くあります。導入に際しては慎重な判断が求められます。



いしだ せいぞう  
無所属 石田 清造



問

2025年「超高齢社会を迎える地域社会の対応策」について

問 自治会組織規模として、約世帯数500戸、人口1500人程度が最適で有ろうかと考えますが？担い手として女性が活躍できる方策を推進すべきと考えますが？自治会活動の中で「老人会組織の活性化」が自立支援の最重要項目と位置付けて、日常活動願う「仕組みを創る」事で「共助・共生の意識の寛容と風土づくり」が大切と考えるが？地域社会での、家族的な対策としては、2世代家族の奨励が大切と考えますが？

答 自治会の連合体組織の研究や女性の活躍、地域共生社会を目指し取り組みます。

昨今話題となっている「身近に潜む危険用排水路事故」について

問 石田・三宅・横江線の、三宅町の地点で急に、交差点で道路幅が狭くなり、水路と成っていて、非常に危険を強く感じました。夜間や集中豪雨毎に水かさが高く歩行も困難だが、現状と今後の対策は？

答 事故防止の為に視認性の向上を図ってまいります。



いまい かおる  
新政会 今井 薫



地球市民の森公園右岸、県道の切落し(明富中裏側)に伴う、環境変化への、課題対応について

問 右岸には、墓地が有ります「御先祖の墓地」は、小高い場所に位置している関係で高齢者の墓参りの利便性、安全性に配慮が必要かと考えますが？

答 事業を実施できるように県や地元自治会と協議してまいります。

問

ディスレクシア(読み書き障害)への対応について

問 ディスレクシアという障害は日本での認知度が低く情報も少ない状況である。学習が進まないことで自信をなくし、うつ病や不登校といった新たな状態になってしまいうこともある。そのようなことのないよう、周りの大人が気づいてあげ、医療機関や相談機関につなげ、教育現場もひとり一人にあった対応を講じる必要があると考えている。以下2点について教育長に伺う。

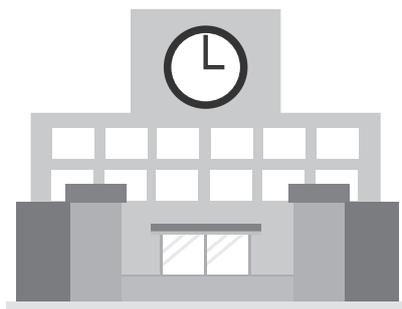
①教育現場におけるディスレクシアの現状と対応状況について

②教育現場へのUDフォント導入についての見解を伺う。

答 ①ディスレクシアと診断された児童生徒は4名在籍している。小学校では、通常の教科書では読むことが困難な児童には、ICTを利用した「デジタル教科書」を用いた学習を行っている。今後は学習支援に効果的なタブレット等の代替手段を活用した個別支援とともに細やかな配慮も継続していく。②UDフォントは読み書きに困難がある子ども



いり ひでかず  
無所属 井入 秀一



もや全ての子どもへの学習支援・学力向上に効果的であり、今後新しいパソコンが導入され次第、学習プリントなどにUDフォントを使用していくよう意識して取り組んでいく。

## 問 「SOSの出し方に関する教育」の推進について

**問**「SOSの出し方に関する教育」の推進について

**答**この教育の推進は重要であると考えています。誰にどのような相談をすればよいのか、道徳科、学級活動、保健等の授業で系統的に指導をしていくことが大切であると考えています。守山市自殺対策計画では、保健師等によりこの取組みを推進しており、学校でも活用を進め、授業の中でも子供達に周知していくことも必要であると考えています。

**琵琶湖の環境保全について**

**問**琵琶湖の環境保全における琵琶湖に流れ込む湖周道路のごみ対策について

**答**湖岸緑地や湖周道路の利用者へポイ捨て防止啓発を実施することにより赤野井湾の湖底ごみの堆積防止、琵琶湖の環境改善につなげ環境団体、漁業関係の皆さまの負担が軽減されると共に琵琶湖の恩恵が享受できるようなごみのポイ捨て防止施策に取り組んで参ります。

平成31年から平成32年の合計

守山市	琵琶湖	琵琶湖
100%	100%	100%
95%	95%	95%
90%	90%	90%
85%	85%	85%
80%	80%	80%
75%	75%	75%
70%	70%	70%
65%	65%	65%
60%	60%	60%
55%	55%	55%
50%	50%	50%
45%	45%	45%
40%	40%	40%
35%	35%	35%
30%	30%	30%
25%	25%	25%
20%	20%	20%
15%	15%	15%
10%	10%	10%
5%	5%	5%
0%	0%	0%

守山市・琵琶湖の環境保全の取組状況

**問**子ども・若者の相談体制について

**答**湖魚の食べられるお店も含めた案内マップの作製や観光パンフレットのリニューアル、さらに守山市内のスーパール等での販売の取り組みについては「もりやま食のまちづくりプロジェクト」が実施する湖魚を食す機会の提供や湖魚を扱う飲食店等の拡充等の取組みを支援して参ります。

**問**漁業とまちをつなげる取組みを促進し、「湖魚の消費低迷」の課題の改善について

**漁業の振興について**



もりしげ 重則 **ネットワーク未来**

## 問 幼児教育・保育の無償化と待機児童との関係について

**問**いよいよ10月から、3歳から5歳の子どもの待機児童、保育園の利用料が無償化されます。無償化となれば、今まで家庭で世話をしていた人たちも幼稚園あるいは保育園に通わせようと思うのが普通です。待機児童対策は待ったなしの重要な課題です。しかも、無償ですから、要件が整い、入園資格のある人のなかで入園できる人と入園できない人をつくることは差別になりますから、これは絶対に認められないことになりました。現在実施中の来年4月からの入園申し込み状況、受け入れ可能数はどのようになっているか。また、中期的な見通しはどのようなものか伺います。

**答**本市では、無償化を見据える中、幼稚園の預かり保育の実施や新たな保育園の整備等で受け入れ枠の拡大を図ってききました。これらの取り組みによ



り、来年度における3歳から5歳児の受け皿は確保できると考えています。ただ、今後、無償化対象外ですが0歳から2歳児の待機児童対策や、午前中で終わる幼稚園からより長時間の保育を行う保育園へのニーズの増大が予想されますので、これらに対し適切な対策を講じる必要があると認識しています。



くにえだ 國枝 **ネットワーク未来** としたか 敏孝

## 問 自転車の「道の駅」は、優先すべき課題ではない。

問 びわ湖岸に、サイクリストを対象にした「道の駅」計画が明らかになった。今優先すべき事業ではない。

答 日本で最初のサイクリストを対象にした「自転車の道の駅」と湖岸エリアの民間施設との連携による相乗効果を期待する。調査結果を踏まえ、事業実施を判断していく。

来年度予算に関わって

問 子どもの医療費無料化の拡充を求める。

答 現時点において小学校3年生まで助成対象とすべきと考える。年内に方針をまとめたい。

問 高すぎる国保税引き下げを。均等割を廃止して子育て世帯軽減を。

答 年々積みあがっている基金を勘案し、今後の国保税のあり方を検討する。

廃プラ焼却について

問 地球温暖化防止のために、廃プラを燃やすべきではない。有害物質発生の可能性は避けられない。これまで通り、「プラスチック製品」は分別回収すべき

答 金属類を含む複合プラスチック類は破砕ごみの「その他」として収集・処理する。市民に丁寧な説明をする。

市民活動災害補償制度創設について

問 市民活動災害補償制度(自治会保険等)を創設すべき

答 まず自治会が加入している保険について、詳細に把握していく。

その他の質問

市内コミュニティバスの導入を・特養老人ホームの待機者の解消と利用料減免を・中学校給食導入に関わって



日本共産党 **こまき かずみ** **み 一美**

## 問 「豪雨災害の被災地から学ぶこと」について

平成30年7月の豪雨災害は、西日本を中心に長時間の記録的な大雨となり、河川の氾濫、土砂災害等が発生し、死者・行方不明者、家屋の浸水など甚大な災害となった。

この8月に岡山市を視察し被災時の活動状況、その後の課題、対策について学んだことについて伺う。

問 昨年の西日本豪雨災害について、どのようにとらえているか。

答 本市への被害はなかったが、4日間にわたる長い警戒体制をとった。警戒体制のあり方や役割分担等の重要性を再認識しており、この10月に現地へ伺い、課題や対策について学ぶ予定である。

問 災害時の課題抽出について、行政だけでなく、市民や関係団体の意見が重要だがどうか。

答 8月の市地震災害総合訓練時に、市職員だけでなく、医師会など関係機関と連携し、課題の抽出に努めていく。

問 災害情報発信について、発信方法の多様化を考える必要があるが、どうか。

答 現在、情報発信はエリアメールや有線放送等で伝えている。今後、防災アプリなど先進自治体の情報を収集し充実させる。

問 市街地の浸水被害を未然に防ぐための対策はどうか。

答 民間において改修された側溝や従前の側溝が混在し、流下能力の低下があると認識している。調査し、被害軽減に向け、整備を段階的に進め、予算確保に努める。



中区原尾島・沢田付近  
浸水被害の様子



新政会 **しの 新野** **ふみお 富美夫**

問

超高齢社会に備えて  
スポーツの推進と介護予防の推進状況について

2035年介護問題  
介護人材の担い手不足について  
問 介護人材の担い手不足の対策について伺う

答 介護人材の確保については全国的な課題であり、市単独の事業では効果が薄いことから、草津市、栗東市、野洲市とも協力し、滋賀県南部介護人材のサービスマスター協議会と連携するなか、広域での就職フェアの開催や介護の職場の魅力の発信など、介護人材確保における実効性ある施策について協議を進めてまいります。

防災士・防災マイスターの養成  
事業および資格取得費助成について

問 防災士の資格取得費の助成について伺う

答 守山市でも、積極的に受講され、自主防災組織などで活躍していただけるよう、補助金制度導入に向けた検討を進めてまいります。



公明党 しぶたに しげこ 渋谷 成子

問 防災マイスター養成事業の実施について伺う

答 あらゆる年代の方を対象とした防災意識向上のため、このところから防災について学べる機会の創出を図っており、今後も関係機関と連携する中、これらの取り組みの一層の充実を図り、地域防災力の向上に努めてまいります。

その他の質問

問 守山市の今後の諸課題について  
小型家電の回収状況について



使用済み小型家電回収ボックス

問

新・守山版ネウボラ創造プロジェクトの  
育児支援ギフトの提供について

問 子育て世代と行政のつながりを強める育児支援ギフトについて『NPOブックスタート』の事業が適していると考えられる。ブックスタートは0歳児検診などの機会に絵本をひらく楽しい『体験』と『絵本』をセットでプレゼントする活動。赤ちゃんの幸せを願い行政と市民が連携して行う自治体の事業で県内11の自治体がブックスタートを展開している。絵本から始まる親子のつながり、読み聞かせボランティアの皆さんから地域とのつながり、そして赤ちゃんの誕生をお祝いする守山市とのつながりを果たすブックスタートをぜひ検討すべきと考えられるが、健康福祉部理事に見解を伺う。

答 ブックスタート事業はNPOのブックスタートが商法登録された事業であり県内11自治体で導入されているが各自治体で配布時期等様々であり検討すべき課題があると認識している。この事業において最も大切なことは家庭で保護者が子どもに読み聞かせを続けて



ネットワーク未来 ふうい すみこ 福井 寿美子

頂くことであると考えられる。現在実施している「わくわく子育て応援プログラム」の実施効果の検証もふまえる中、育児支援ギフトとしての絵本の提供については検討していく。



育児支援ギフト(参考イラスト)

## 問 支援学校卒業後の就労について

☞ 障害者の就労域の可能性を見出すべく、特別支援学校や様々な業界との連携を図り、就労支援事業所の新たな事業内容や受け入れ先の拡大を推進することで、障害者就労の支援の充実に結びつくと考えますが、所見を伺う。

☞ 障害者優先調達推進法に基づき、市内の障害者就労施設等へ清掃や除草作業などの発注を継続的に行い、購入可能な物品の受入れの拡大を行うため。関係課と連携して、先進的な取り組みについて調査・研究を行い、就労支援の充実に努める。

☞ 障害者にとって、より良い雇用の機会を増やすために、教育、福祉から雇用への流れを一層促進するという観点から、障害者や保護者、支援者に対する企業見学や職場実習等を通じた企業理解の促進を図ることと、支援策と長期にわたる職場定着支援が必要と考えますが、取り組みについて伺う。

☞ 障害者を雇用された企業に対して「障害者働き・暮らし応援センター」を通じて、定期的な就労状況等のヒアリングを実施するなど、職場定着に向けた支援を行っている。また、湖南地区職業対策連絡協議会と4市の企業人権教育推進協議会との交流研修会では、企業と行政等が意見交換を行うことで、障害者雇用の課題について、理解を深めている。加えて就労支援相談員により、就労後も必要に応じて面談を行ったり、近況を聞くなど、寄り添った支援をしている。



あかぶち よしたか  
無所属 赤 義 誉

## 問 障がい者共生社会づくりを

☞ 「滋賀県障害者差別のない共生社会づくり条例」に基づき障がい者に寄りそい共生社会への環境づくりや、差別の解消を進めていくべきだと考えます。共生社会実現に向けた取り組みまた、方針を伺います。

☞ 障害のある人に寄り添った共生社会への環境づくりが進み、ともに支え合う社会の実現に向けた取り組みを、より一層推進して参りたいと考えております。

☞ 精神障がい者の医療費無料化の拡大を

☞ 精神障がい者手帳1級2級の医療費の無償化を身体・知的障がいと同じにしていくべきだと考えますが見解を伺います。

☞ 精神疾患以外の疾病治療においても所得状況が低い中では経済的負担が高いとの声も聞き及んでおり、その必要性は認識しておりますものの限られた財源

の中、今後の検討課題とさせていただきます。と考えております。

☞ デジタル手続法について

☞ 守山市でも汎用電子申請システムなどの活用を進めることとで行政手続き等の利便性の向上や行政運営の簡素化、効率化が図れると考えますが見解を伺います。

☞ 現在検討中の新庁舎の整備に向け、年度内には市役所におけるデジタル化の基本的な方針を定め、より一層のICTの推進に取り組んでまいります。



やまさき なおき  
公明党 山 直 規

## 問 骨髄移植ドナーへの支援について

【答】現在、ドナー特別休暇制度を導入する企業も増えており、全国で433社となっております。更なるドナー登録の推進を図るには、休暇取得と休業補償が重要な課題と認識しており、

【問】白血病や再生不良性貧血などの血液難病を発症された方の治療法としては、患者の骨髄を健康な人から提供された骨髄に置き換える骨髄移植が有効であります。今年も骨髄バンクへの注目が高まりドナー登録が増えているようですが、いざ骨髄の提供をするとなると、提供をする方は、入院とその後の通院の為に1週間程度が必要と言われています。現在はその休業補償の制度がないことから、ドナーの候補者が見つかったとしても、提供者が会社を休めない場合や家族からの同意が得られないことにより、骨髄移植をキャンセルされる事例も少なくないようです。守山市として、命を救いたいという善意を応援するような支援を行うてはどうかと思うが、健康福祉部理事に見解を伺う



ドナー登録に関するパンフレット

引き続き県に働きかけるとともに事業所等の機運の醸成を図っていきます。また本市においても骨髄等が提供できる環境を整備するため、休業等によるドナーの経済的負担を軽減する骨髄ドナー支援事業導入に向けて、検討してまいります。



たなか ひさと  
新政会 田中 尚仁

## 問 学校と地域の連携について

【問】2020年度からプログラミング教育・英語教育が導入され、学校現場では、価値観が多様化する中、学校生活を教職員皆様にご尽力いただき、お支えいただいているところであります。また一方では、学校運営の一旦を地域の方々にも参画いただき、地域の中に教育の現場が溶け込んでいることを実感するものがあります。

最近、コミュニティ・スクールという言葉が耳にします。これは「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」が改正されたもので学校運営協議会の設置の努力義務化やその役割の充実などが掲げられております。

そこで学校と地域の連携について質問させていただきま。より地域に開かれた学校づくりを目指すと共に、持続可能なものにしていく為には何が必要とお考えでしょうか。



【答】地域と連携した学校づくりは地域住民の皆様の協力無しにできないことです。学校におきましても地域への情報発信に努めて、地域の皆様のご理解・ご協力を得て、子どもたちを健やかに育てられるよう、地域との協同・連携を推進してまいりたいと考えております。長年にわたりご協力いただいている場合には、学校長からの感謝状をお渡しするなど、感謝の意を表せるよう考えてまいります。



いまえ つねお  
新政会 今江 恒夫

問

「守山市の人口ビジョンからみる50年先を見据えたまちづくり構想」について

問 三選目を目指された宮本市長の公約に「50年先を見据えたまちづくりを行いたい」とありますが、50年先の人口減少に伴う課題解決に向け具体的にどういったまちを形成していこうとお考えなのか伺う。

答 今年度、市制50周年を機に開催する本市ゆかりの有識者で構成されます「みらい懇談会」にて「守山の未来のまちづくりとひとづくり」についてご意見を伺い、令和2年度には「人づくり構想」や第5次総合計画の延伸計画の策定を進めたいと考えております。20年後に人口減少が確実化した中で、本市での影響を最小限にするためには、本市が教育や福祉の充実した「住みやすいまち」として確実に発展すること、また、若者にとって魅力的な働く場や活躍できる場があること、更に守山に住まう全ての市民が生きがいを持って笑顔で生き生きと活躍できるまちであること、すなわち「人

づくり」の推進が不可欠と考えております。人口減少局面での50年先を見据え、「社会の好循環」により、持続可能な地域共生社会の実現を図り、「人も」も「まち」も元気で、子どもから高齢者まですべての人の笑顔が溢れ、「守山に住んでよかった」と真に実感いただけるまちを目指し、一つずつ着実に取り組んでまいります。



にしむら ひろき  
新政会 西村 弘樹

問

図書館機能の充実について

問 新図書館開館以来、想像をこえる来館者、貸出冊数であり、多種多様な活動を多方面に展開されている。現在の職員体制で十分なのか、また、車が混みあうことが予想される日は、専門の警備員での対応誘導を望む。

答 来館者の多い日の職員体制については庁内で議論を進める。周辺道路、来館者の安全確保等については、専門のガードマンの配置について検討する。

問 子どもが成長過程において人との出会いとともに、どのような図書に出会うかによっても一生を左右するぐらいの影響がある。また、社会の変化や学問の進展により誤った情報を記載している図書があれば適切に廃棄、更新も必要です。小・中学校の学校図書館の機能の充実に向けた取り組みについて伺う。

答 学校図書館が落ち着いて読書を行うことができる場、知的好奇心を醸成する学びの場、不安や悩みを抱えた心に安らぎを与える場となるよう資料の選択や収集、提供、

読書活動の指導等を行い図書館機能の充実に努める。

問 北部地域及び駅周辺においての図書館機能の充実、整備について伺う。

答 両地域とも子育て世代が増加している。図書館に遠くなるほど利用が少なくなっていることから北部地域における必要性について認識している。地元の方々と今後の進め方について協議する。



学校図書館の様子



はずい まさひこ  
新政会 筈井 昌彦



# 夏休み子ども議場探検

令和元年8月6日に開催しました毎年恒例の夏休み子ども議場探検には11名の小学生に参加していただきました。



今回初めて大声コンテストを実施！  
平和を願う言葉を大きな声で叫んでもらいました！



議場の説明を聞いたり、  
議会に関する部屋を探検！  
担当の議員が議場の説明を  
行いました。

## 議場で質問!!



子どもたちに議会のことなど質問してもらいました。  
市長や教育長、議員が質問に丁寧に回答をしました。



## 全員で記念撮影を ばしゃり!!

参加された子どもたちからはとても楽しかった、  
市議会のことがよく分かったなどの感想があり  
ました。保護者の方からは子どもへの回答では、  
もう少しわかりやすい言葉で話してもらえれば  
などのご意見をいただきました。

# 議会活動報告等

## 議会活動報告(7月~9月)

7月16日	市議会だより編集委員会	8月26日	議会改革特別委員会	9月10日	環境生活都市経済常任委員会
8月6日	夏休み子ども議場探検	8月28日	議会運営委員会	9月11日	決算特別委員会
8月6日	議会改革特別委員会	8月28日	本会議(開会)	9月12日	決算特別委員会
8月6日	議会運営委員会	8月28日	市議会だより編集委員会	9月17日	議会運営委員会
8月6日	文教福祉常任委員会協議会	9月4日	本会議(再開)	9月17日	本会議(閉会)
8月21日	議会運営委員会	9月5日	本会議(再開)	9月17日	市議会だより編集委員会
8月22日	環境施設対策特別委員会	9月6日	総務常任委員会		
8月26日	公共施設調査特別委員会	9月9日	文教福祉常任委員会		



## まちのトピックス

9月3日

### 玉津小1年生へ手作りの防災頭巾を 守山赤十字奉仕団



9月3日、玉津小学校の1年生42人は、防災頭巾を受け取りました。プレゼントしたのは守山赤十字奉仕団の皆さんからで、9月の防災月間にちなんで1つ1つ手づくりで作成されました。受け取った児童らは大喜び。声を揃えて「ありがとう」の感謝の言葉を伝え、すぐに被る練習をしました。

奉仕団のメンバーは「使わずに済めばよいけれど、万一の時はこれで身を守ってね」と声を掛けていました。

## 市議会の傍聴のご案内とインターネット中継



守山市議会中継

検索

⇒守山市議会YouTube中継ページへ

### インターネットアクセス数

(7月19日～10月22日) **719件**

議会開催中はリアルタイムでも配信。録画もご覧いただけます。



### ▶▶ 次回定例会議等の開催予定

- 11月25日(月) 公共施設調査特別委員会
- 26日(火) 子育て支援対策特別委員会
- 27日(水) 議会改革・広報広聴特別委員会
- 29日(金) 本会議
- 12月11日(水) 本会議
- 12日(木) 本会議
- 13日(金) 総務常任委員会
- 16日(月) 文教福祉常任委員会
- 17日(火) 環境生活都市経済常任委員会
- 19日(木) 本会議

日程は変更になる場合もあります。時間は9時30分からです。お問い合わせは議会事務局へ。TEL **077-582-1151**

### 編集後記

今期の、編集委員は「皆に親しまれ、興味と愛される」冊子づくりとの、思いで、議会便りの「ニーズの把握から、理念作り」「議会だよりのマニュアルづくり」、更には、「プロポーザルによる、印刷業者の選定」まで、推進して参りました。新任期からは、新たなメンバーで高いポテンシャルを維持して「愛される、議会だよりの」として、持続可能な運営へと繋いでゆきます。



- 用紙:適切に管理された森林の木材を利用したFSC®認証用紙
- インキ:環境配慮型インキ(植物油インキ or ノンVOCインキ)
- 印刷:有害な廃液を排出しない水なし印刷